

インフルエンザの予防接種について

1 インフルエンザ予防接種について

インフルエンザ予防接種の有効性は、世界的にも認められています。我が国においても発症防止や特に重症化防止に有効であることが確認されています。

しかし、予防接種を受けることの義務はなく、ご本人が接種を希望する場合のみに予防接種を行います。また、接種を受けるご本人が、麻痺などがあって同意書に署名ができない場合や、認知症があって正確な意思の確認が難しい場合などには、家族やかかりつけ医によって、特に慎重にご本人の接種意思の有無の確認を含め、接種適応を決定する必要があります。

(最終的に確認ができなかった場合には、予防接種法に基づく接種はできません。)

接種を希望する場合も、しない場合も、十分医師から説明を聞き、理解をした上で判断をしてください。十分に納得できない場合には、接種を受けないでください。

なお、予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が十分に持続する期間は、約5か月間とされています。より効率的に有効性を高めるためには、毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬までに接種を受けておくことが必要です。

2 インフルエンザ予防接種の副反応

予防接種の注射の跡が、赤みを帯びたり、はれたり、痛んだりすることがありますが、通常2～3日のうちに治ります。また、僅かながら熱が出たり、寒気がしたり、頭痛、全身のだるさなどがみられることもありますが、通常2～3日のうちに治ります。また、接種後数日から2週間以内に発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害の症状が現れる等の報告があります。

非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などがあらわれることがあります。

3 予防接種を受けることができない人

(1) 明らかに発熱のある人

- ・一般的に、体温が37.5℃以上の場合を指します。

(2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人

- ・急性の病気で、薬を飲む必要のあるような人は、その後の病気の変化がわからなくなる可能性もあるので、その日は見合わせるのが原則です。

(3) インフルエンザ予防接種に含まれている成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかな人

- ・「アナフィラキシー」というのは、通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。発汗、顔が急にはれる、全身にひどいじんましんが出る、吐き気、嘔吐(おうと)、声が出にくい、息が苦しいなどの症状に続き、血圧が下がっていく激しい全身反応です。

(4) その他、医師が不適当な状態と判断した場合

- ・上の(1)～(3)に入らなくても、医師が接種不適当と判断したときは接種できません。

裏もご覧ください。

4 予防接種を受けるに際し、担当医師とよく相談しなければならない人

- (1) 心臓病、じん臓病、肝臓病や血液、その他慢性の病気で治療を受けている人
- (2) 前にインフルエンザの予防接種を受けた時、2日以内に発熱、発疹（ほっしん）、じんましんなどアレルギーを思わす異常がみられた人
- (3) 今までにけいれんを起こしたことがある人
- (4) 今までに中耳炎や肺炎などによくかかり、免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある人
- (5) インフルエンザ予防接種の成分又は鶏卵、鶏肉、その他の鶏由来のものに対して、アレルギーがあるといわれたことがある人

5 予診票の記入

予診票は接種をする医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。基本的には、接種を受けるご本人が責任を持って記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。

6 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- (1) 予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- (2) インフルエンザワクチンの副反応の多くは、24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調に注意しましょう。
- (3) 入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
- (4) 接種当日は、いつも通りの生活をしてかまいませんが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

7 副反応が起こった場合

予防接種の後、まれに副反応が起こることがあります。また、予防接種と同時に、ほかの病気がたまたま重なって現れることがあります。

予防接種を受けた後、接種した部位が痛みや熱をもってひどくはれたり、全身のじんましん、繰り返す嘔吐、顔色の悪さ、低血圧、高熱などが現れたら、医師（医療機関）の診療を受けてください。

そのほか、わからないことがありましたら、医療機関または下記へお問い合わせください。

天童市 健康課

電話 023-652-0884